

市民と市長のタウンミーティング要旨

日 時：令和6年4月30日（火） 19時00分～20時30分

場 所：シリウス生涯学習センター610大会議室

テ ー マ：新総合計画及び市政全般

参加人数：7人

○参加者からの意見等

【意見】

- ・ 総合計画は市政全般に係る話なので恐縮だが、地域で一番問題となっているのはリサイクルステーションである。
- ・ 高齢化やルールを無視する者によって維持管理が難しくなっている。
- ・ 解決には時間が掛かると思われるので、総合計画基本構想が10年という期間とするならば、リサイクルステーションの問題も実施計画に盛り込んで解消して欲しい。
- ・ もう一点、今後の予算配分について、平均化して満遍なくではなく、市は何に重点を置くのかが重要である。
- ・ 例えば、道路を整備するとか、防犯カメラや防犯灯をさらに増やしていくとか、具体的なことを明示していくべきである。

【市長】

- ・ リサイクルステーションは、自治会の皆さんのご協力で成り立っており、心から感謝申し上げる。
- ・ 現在、リサイクルステーションについては、自治会で管理することが難しいこと、自治会で管理しているところに自治会に入っていない人も排出することなど、色々なご意見を伺っている。
- ・ 今まさに所管課と話し合いを続けているところであり、資源は宝であることを意識しながら、戸別収集も視野に入れて検討をしているところである。
- ・ 今すぐに対応できるわけではないが、まずは、地域を限定して試験的にやってみるなど、できることから対応していきたい。
- ・ 道路整備については、瀬谷で行われる「GREEN EXPO」によって大和市内の道路に交通渋滞が起き、生活道路が抜け道に使われ、市民生活に大きな影響が出る可能性がある。
- ・ 道路整備はすぐにできるものではないので、まずは道路整備計画を策定して、整備の方針を定めていく。
- ・ 防犯カメラや防犯灯は抑止力として有効なので、必要に応じて設置をしていきたい。

【意見】

- ・ 横浜市から大和市に転入して20年経過したが、もっと愛着を持ちたいと思っている。

- ・ 市のことを知る機会が少ないと感じており、例えば、転入当初は厚木基地が大和市にあることも知らなかった。
- ・ 厚木基地にネガティブな感情はなく、自分が住む市内にあるものとしてもっと知りたい。
- ・ 新総合計画案について、目標の1「いつまでもみんなが元気でいられるまち」の説明の中で、人と人とのつながりが大切というお話があったが、市として、そう言った場をどのようなものと捉えているのか。

【市長】

- ・ 厚木基地は返還が基本であるが、それが叶うまでの間は、基地の利活用という視点で考えていきたい。
- ・ 人と人とが交流する場については、市が働きかけていくことが大切と考えている。
- ・ 良い人間関係が幸せになるという研究データがあるが、逆に考えると、孤独と孤立は幸せを感じられないということであり、外出して人と人が交流することにつなげていきたい。
- ・ そのための施策としては、コミュニティバスによる外出機会の創出、自治会や地域のサークルの活動支援、市民が集うことのできるイベントなどに力を入れていく。

【意見】

- ・ 古谷田市長に代わって、色々良くなっていると感じているが、ひとつだけ残念なのは、健康都市大学の「市民でつくる健康講座」が終わったことである。
- ・ 100人の講師に各回25名程度の受講生が週に5回、年間で考えると非常に多くの参加があった事業で、先ほど出ていた、外出機会の創出、人と人との交流などの点で完璧だった。
- ・ 終了後、生き甲斐が無くなってしまって、同じような気持ちの人は多い。
- ・ 新しい形で行うというアナウンスもあったが、今のところいつからどんな形でとは示されていないので、ぜひ早く、古谷田市長の考える新しい形の事業をスタートさせて欲しい。

【市長】

- ・ 市と指定管理者が似た事業を実施していたため、重複を解消するため仕切り直し、「ここからマナ☆スタ」として再スタートするので、今しばらくお待ちいただきたい。

【意見】

- ・ 横浜市は精神障害者保健福祉手帳1～3級を持っていると福祉特別乗車券を交付してもらえるので、大和市でも同じように対応して欲しい。
- ・ 働くことが難しく、引きこもりの状態であるが、移動費用の負担が軽減されると外出できるのでぜひお願いしたい。

【市長】

- ・ コミュニティバスの年間パスなど、外出機会の創出について、所得制限を設けることも含めて考えていきたい。
- ・ 引きこもりに関しては、私も当事者であったことから、心の健康について大切に考えており、睡眠や食事の大切さ、周囲の理解を促進することなどとともに、コミュニティバスについて外出機会の創出という視点からも検討していく。

【意見】

- ・ 藤沢市のように、自立支援医療(精神通院医療)の自己負担分を助成して欲しい。

【市長】

- ・ 他市で自立支援医療(精神通院医療)の自己負担分を助成していることは承知しているが、現時点では財政的に対応が難しい。
- ・ 市の財政は、公共施設に係る支出が多く、広域で行っている自治体が多い汚水処理施設やごみ焼却施設のような施設も、大和市は単独で運営しているので、将来的に広域化することで支出を縮減したいと考えている。
- ・ また、無駄な支出を縮減するため、職員とともに事務事業の仕分けも行っており、福祉にも予算を割けるようにしていきたい。

【意見】

- ・ 少子高齢化や公共施設のランニングコストを考えると、もっと大和市にお金が入って来るようにした方がよいのではないか。
- ・ 「GREEN EXPO」により、市外からたくさん人が集まる可能性が高まっているので、市の収入になるような、有料スポットの設置や有料イベントを開催してはどうか。
- ・ また、現在は大和市内に映画館がないので、集客の見込める、市民が楽しめる民間施設も誘致して欲しい。
- ・ あと、市役所本庁舎がかなり老朽化しているので、交通利便性のよい場所、駅に近い場所に移転し、現在の場所を売却すれば収入にもなる。

【市長】

- ・ 「GREEN EXPO」の開催、その後のテーマパークの開業により、大和市にも訪れる人が増えるので、稼げる街にしていきたいと考えている。
- ・ 駅前には稼げるようにする一方で、駅から離れた場所は暮らしやすい街とするなどメリハリをつける。
- ・ 稼げる街には人が集まるので、防犯カメラ設置や防犯パトロールなどで治安の維持もしっかりやっていく。
- ・ 稼ぐという意味では、先端技術や次世代の技術を持った企業を誘致することで、法人税収入を増やしていきたいと考えている。
- ・ 人が集まる街、企業を誘致するという視点で考えると、非常にハードルの高

い夢の話であるが、厚木基地を岩国錦帯橋空港のような形で軍民共用化についても考えており、実現できたら大和市だけでなく神奈川県西部に大きな経済効果をもたらす。思っているだけでは始まらないので国や県を巻き込んで発意していきたい。

- ・ イベントについては、皆さんに楽しんでもいただけるものを企画し、大和駅前にはプロムナードという大きなスペースもあるので、フル活用してイベントを実施していけるよう検討していく。